

令和3年9月6日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練 移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項等及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」としての要請

連絡協議会として、重ねてのお願いとなるが、協定の遵守、訓練情報の提供、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底等、先日要請した9項目について、改めてお願いします。

《回答》

連絡協議会から要請のありました9項目についての再度の要請につきましては、先般の連絡協議会において、お答えさせていただきましたとおりですが、協定を遵守するとともに、航空機の更なる安全確保、米軍人の規律の保持及び新型コロナウイルス感染防止対策の徹底について、改めて当局から米軍に申し入れを行うこと、米軍と調整し可能な限りの情報提供に努めるなど、これまでと同様、周辺住民の安全・安心のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えています。

●苫小牧市の個別要望

1 協定等の遵守はもとより、機体点検の徹底、訓練の安全管理、米軍人の規律維持などについて、市民の安全・安心のため、万全の体制で訓練を行うよう重ねてお願いしたい。

《回答》

連絡協議会としての要請にもありましたが、訓練の安全に関しては、日米を問わず、訓練に参加する戦闘機について、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており、十分な安全を確保していると承知しています。

当局としましては、訓練の実施に際し、改めて航空機の更なる安全確保について、訓練部隊に求めてまいりたいと考えています。

また、規律の維持につきましても、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、改めて当局からも米軍に申し入れを行います。

2 米軍来道後にPCR検査を実施するなど、感染防止対策の徹底や感染症に関する情報提供を速やかに行い、市民の不安を払拭できるよう万全を期していただきたい。

《回答》

防衛省としては、今回の訓練を実施するにあたり、新型コロナウイルスの感染拡大に係る防止策に関し、十分な措置を講じた上で実施することが極めて重要であると考えています。

今般の訓練に際し、米側からは、ほとんどがワクチンを接種し訓練に参加すること、及び、以下の取組みを実施する予定である旨、説明を受けています。

- ・ 事前にPCR検査を実施すること
- ・ 訓練期間中は不要不急の外出は控えること
- ・ マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保、消毒の徹底等の必要な措置を講じること

防衛省としては、米側に対し、訓練期間中の新型コロナウイルスの感染防止対策として、不要不急の外出を控えるほか、北海道庁が定めた新型コロナウイルス感染拡大防止に関する事項を米側に伝え、かかる対策を遵守し感染防止策に万全を期すよう要請を行ってまいります。

3 陸上自衛隊大津駐屯地において、本年8月に大規模なクラスターが発生したが、改めて訓練に参加する自衛隊員のPCR検査を求めたい。

《回答》

本訓練に係る自衛隊の部隊は、千歳基地に所在する部隊であることからPCR検査の実施は計画していませんが、訓練参加に際しては、訓練前から健康観察を行い異常のない者が参加することとしています。

また、訓練期間中においても感染防止対策の徹底を図るなど適切に対応してまいります。

●苦小牧市の質問事項

1 米軍機における展開及び撤収の日程について教えていただきたい。

《回答》

米軍機先遣隊、支援物資等の到着、撤収については、米側の運用上及び安全上の理由から、詳細な計画は、公表を差し控えさせて頂いています。

なお、今般の訓練に係る戦闘機の展開期間は、現時点において、9月9日から同月24日までの16日となっており、概ねこの期間の前後に先遣隊、支援物資が到着し、訓練終了後、逐次、支援物資、後発隊が撤収する予定になると考えられます。

いずれにしても、当局としては、航空機の離着陸時間、機種、機数については、これまでと同様に、実施の都度、関係自治体に対し、お知らせします。

2 訓練関係者に感染が確認された場合の対応手段や医療体制などについて、より具体的に確認したい。

《回答》

米軍関係者に新型コロナウイルスの感染の疑いがある者が発生した場合は、千歳基地内において隔離し、陽性者が確認された場合は、米軍の施設へ搬送するなど、米軍で処置する計画です。

その上で、万が一、米軍の陽性者が重篤化等により搬送する暇がない状況が発生した場合については、地元保健当局と調整し、保健当局の指示に従い、指定された医療施設に搬送するなど適切に対応してまいります。

また、航空自衛隊の訓練部隊に陽性者が確認された場合は、千歳基地内において隔離した上で、地元保健当局と調整し適切に対応してまいります。

いずれにしても、陽性者が発生した場合は、地元保健当局はもとより、地元自治体への情報提供についても確実に行うなど適切に対応してまいります。